

3 陳情第 9 号

3 陳 情 第 9 号	区営駐輪場の存続と利用料の大幅な値上げの中止を求める陳情
付 託 委 員 会	環境建設委員会
受 理 及 び 付 託 年 月 日	令和 3 年 3 月 4 日 受 理、 令 和 3 年 3 月 8 日 付 託
陳 情 者	新宿区喜久井町 _____ _____ 世話人 _____

(要 旨)

- 1 早稲田駅A区画（早稲田中学校側）の定期利用は無くさないでください。駐輪機の設置による駐輪台数の大幅な削減をしないでください。
- 2 早稲田駅B区画（鶴巻南公園向い）の4月廃止は中止してください。廃止する場合は、近隣に代替の駐輪場をつくってください。
- 3 朝から夜までの長時間・定期的利用する人には駐輪場の時間利用で大幅な負担増とならないよう配慮してください。
- 4 区営駐輪場の廃止・民営化は撤回してください。
- 5 より良い駐輪場の運営にすため利用者の声を聴く機会を設けてください。

(理 由)

自転車の持つ環境にやさしく持続可能な交通手段としての特徴が評価され、国際連合が6月3日を世界自転車デーと決定し、自転車月間推進協議会も5月5日を自転車の日と定めるなど、人々の移動手段として自転車の活用を進めてきました。さらに新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、ロックダウンされたロンドンはじめミラノ、ジュネーブ、ブリュッセルなどの都市で自転車専用道路が計画されるなど、その動きが強まっています。

新宿区においても、自転車の利用者は増え、駐輪場の整備などが進められてきました。早稲田駅周辺でも、土地の確保ができないなか、歩道上や車道上に地域住民・関係各機関の努力によって、通勤・通学になくてはならない定期利用の駐輪場の整備が進められてきました。

しかし、2020年の第3回定例会での条例改正に伴い、早稲田駅駐輪場の定期利用廃止と大幅な利用料値上げなどが計画されています。この計画については駐輪場利用者の声は聴かれることはなく、一方的に進められています。上記の経緯を経て整備された早稲田駅駐輪場は、大事なまちの施設です。存続をもとめる区民・利用者の声を聴いて、廃止せず存続してください。また大幅な負担増とならないようにしてください。環境にやさしい自転車を安心して利用するためにも要望いたします。